

職場環境等要件

区分	内容	法人の取り組み
入職促進に向けた取組	① 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	経営理念の教育ケアの方針の、人材育成方針等を業務管理委員会で協議し、対策を講じつつ、役員等による教育も実施している。
	③ 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）	・介護未経験者の採用も教育を充実させていく体制を敷き、令和6年度において実績ができた。 ・介護業務の切り分けを実施し、専門職以外の職員でも業務ができるように工夫し、採用を行っている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤ 働きながら介護福祉士を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットケアリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	喀痰吸引の費用負担による受講の推進、認知症ケアの費用負担による受講の実施、中堅職員によりマネジメント研修参加等の実績あり。
	⑥ 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	研修の受講と人事考課への反映の取り組みの実施。
両立支援・多様な働き方の推進	⑩ 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正職員への転換制度の整備	個々の職員の家庭事情により、勤務シフト・職種及び雇用身分の変更等の異動の配慮を実施している。
	⑪ 有給休暇を取得しやすい雰囲気、意識作りのため、具体的な目標を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司からの積極的な声かけを行っている。	法人の方針をホームページで表明するとともに、各部署の責任者へ有給休暇の取得について説明している。
	⑫ 有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている。	業務を細分化することにより介護職員以外に介護サポーターや清掃サポーターの職員を採用し人手不足の解消に努めている。
腰痛を含む心身の健康管理	⑬ 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等健康管理対策の実施	相談窓口を設置し、利用できる環境にしている。
	⑭ 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	健康診断は、全職員を対象、ストレスチェックも希望者全員を対象としている。職員の休憩室もリニューアルして活用している。
	⑮ 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施。	ノーリフティング推進研修の実施、雇用管理研修への参加の実施。

生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	⑰ 厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている。	業務管理委員会を設置し、業務改善や生産性向上を目指す取組を実施している。
	⑲ ５Ｓ（整理・整頓・清掃・清潔・躰）等の実践による職場環境の整備を行っている。	６Ｓ（整理・整頓・清掃・清潔・習慣化・セーフティー）を推進しながら、職員の要望により職場環境の改善を実施している。
	⑳ 業務手順書の作成や記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている。	報告様式や提出方法等の工夫により業務効率化を図っている。
	㉑ 介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	介護ソフトを導入。
	㉒ 介護ロボット（見守り支援、移乗支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するＩＣＴ機器（ビジネスチャットツール含む）の導入	見守り機器（３０台）の導入。
	㉓ 業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用が外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換えを行う。	介護サポーターや清掃サポーターの導入により間接業務対応を実施している。
やりがい・働きがいの醸成	㉕ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 ミーティングで発案された改善案について改善策を立案し、実施している。	各委員会等や部署内でのミーティング等において出された改善策等をもとに、必要なもので承認されると購入に繋がるという対策を講じている。
	㉖ 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する。地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域行事「初より研修会」等へ参加している。 しゃこう連「きぼうのれん」、「土佐のまほろば祭り」へ参加している。
	㉗ 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	理念や法人の運営方針等の共有を図るとともに、介護保険、法人の理念に関する研修会を実施している。